

個人懇談、ありがとうございました

先週は、ご多用の中、そして大変暑い中、保護者の皆様には個人懇談のために学校にお越しくださり、心より感謝しております。学級担任は、お子様のことについて、保護者の皆様と個別にお会いしてお話しできたこと、大変貴重でありがたい時間だったと申しております。保護者の皆様にとっても、今回の個人懇談がお子様の成長について、学校と気持ちを一つにできる有意義な時間になっていれば幸いです。本当にありがとうございました。

お知らせ**○今後の下校時刻、スクールバスの運行について**

夏休み前から、夏休みにかけて、子どもたちが出校する際の下校の時刻についてお知らせします。

- 7月22日(水)・・・【下校時刻】15:30(大掃除後 全学年一斉下校)
 23日(木)・・・【下校時刻】11:30(夏休み前最終日 全学年一斉下校)
 24日(金)・・・【下校時刻】13:45(1・2・3年生 自然体験)
 27日(月)・・・【下校時刻】14:30(6年生宿泊学習 最終日)
 8月19日(水) } ・・・【下校時刻】15:30(サマースクール 全学年一斉下校)
 ~21日(金) }
 9月1日(火)・・・【下校時刻】11:30(夏休み明け初日 全学年一斉下校)

※どの日も下校時刻にスクールバスが出ます

アフタースクールはありません

※どの日も登校時刻は通常通りで、スクールバスが出ます

感じたことから**○「ありがとう」を伝える！**

感謝を表す「ありがとう」の言葉ですが、心ここにあらずではただの「表音」の一つとしか感じられません。心を込めた「ありがとう」には、言われた方も思わず謙虚さを引き出され、笑顔で「こちらこそありがとうございます」と言いたくなります。

実は、この「ありがとう」の言葉は、両者の距離感が開いている場合に、しっかりとした礼儀の一つとして交わされていることが多いように感じます。例えば、校長というわたしの立場は子どもたちにとっては少し距離があるのかもしれませんが。礼儀よく「ありがとうございます」と伝えてもらった時には、本当にありがたく感じます。



しかし、仲が良い友達の間では、お互いの心遣いが当たり前のように、「ありがとう」の言葉が出にくくなっているようです。まして、ずっと側で支えてくださっている保護者の皆様の何百、何千、何万以上もの深い愛情は子どもたちにとって全て当たり前と勘違いし、「ありがとう」の気持ちを伝えることを忘れてしまっているのではないのでしょうか。本来は、こうした、**より身近な関係の中にこそ、たくさんの有り難い思いや姿は隠れている**ように思います。

子どもたちには、ときに、お家の方の一つ一つのかかわりの裏にある愛情を振り返って「ありがとう」の気持ちを心を込めて伝えてみるのもいいのかなあ、と思います。(少し恥ずかしいでしょうけれど・・・)。そして、保護者の皆様にとっては当たり前のようにいつも側にいる可愛らしく、また逞しくなったお子様の存在自体への「ありがとう」の気持ちを何気なく子どもたちに伝えてみるのもいいのかなあ、と思います。(子ども以上に照れくさいでしょうけれど・・・)。

ちなみに、**7月15日は「世界ありがとうの日」**と制定(日本記念日協会により認定・登録)されているそうです。